

常任委員会の審査概要

総務建設農水委員会

【議案】令和8年度松浦市一般会計
補正予算（第1号）（関係分）について

○松浦市役所本庁舎デジタルサイネー
ージ一式2314万2千円が計上さ
れました。

現在の本庁舎懸垂幕が非常に見え
づらく効果が薄いこと、懸垂幕作成
の都度費用がかかること、懸垂幕で
はこれまで周知できなかったイベン
ト等も幅広く周知できること、災害
時に緊急情報を迅速に発信できるこ
となどを勘案し、上下水道課壁面の
松浦中央病院側に、デジタルサイネ
ージを設置するものであるとのこと
でした。

委員からは、金額が高いのではな
いか、設置予定箇所は適切なのか、
現在の市のホームページやSNS等
を拡充したほうが良いのではないかな
どの意見がありました。

○離島生活支援船建造工事費389
6万3千円が計上されました。

建造の目的は、青島地区において
運行している定期船最終便後の1便
について、個人の船舶に替わる交通

船を新たに建造するものであり、船
の規模は、重量約13トン、全長約18
メートル、定員12人以下で、救急搬
送時の安全性を確保し、民間フェリ
ーが運航する中において、可能な範
囲での運用環境を検討していくとの
説明がありました。

○地域未来交付金事業費900万円
が計上されました。

これは、移住希望者を対象にした
お試し移住ツアーにかかる費用とし
て「お試し移住コーディネート業務
委託料」、都市圏の移住関心層・潜
在層を対象に、松浦での暮らしの魅
力を発信するための動画コンテンツ
制作費として「移住プロモーション
業務委託料」、福岡都市圏とのアク
セスを生かし、松浦市との二地域居
住を促進するためのイベント開催費
として「二地域居住プロモーション
業務委託料」のそれぞれ300万円
です。

委員からは、移住実績等の具体的
な目標設定、移住者向けの住居の確
保にも力を入れてほしいとの意見が
ありました。

○非常備消防費消耗品費104万5
千円の減額が計上されました。

これは、山火事の際に使用する背

負い式の水のう25基分の減額であり、
コミュニティ助成事業に申請してい
たが不採択となったためとの説明が
ありました。

委員からは、本市は山が多く、山
火事の際に必要なとなる装備は一般財
源を活用しても整えるべきではな
いかとの意見がありました。

いずれも、行政事務並びに事業遂
行に必要な歳入歳出予算の計上であ
り、妥当と認めました。

なお、本庁舎デジタルサイネー
ジ設置について、設置場所の再検討、
有料広告の早期導入、鷹島海底遺跡
の機運醸成を図るため調査状況を積
極的に放映することを、附帯決議を
しました。

文教厚生産業委員会

【議案】令和8年度松浦市一般会計
補正予算（第1号）（関係分）につ
いて

○長崎県電源立地地域対策補助金を
活用した備品購入費716万円が計
上されました。

これは、「道の駅 鷹ら島」で使
用する冷蔵多段オープンショーケー
ス1台と冷蔵オープンショーケー
ス2台の購入費で、老朽化に伴い、高
効率の冷蔵庫に更新し、光熱水費の

削減を図ったり、最近の猛暑や魚の
鮮度の維持、衛生面等に配慮し、機
能向上を図ったりするため、購入す
るものと説明がありました。

委員からは、協定書上のルールが
どうなっているのか、他の指定管理
施設との整合性、指定管理先の経営
状況など、様々な意見がありました。
○中学校制服購入費補助金1267
万1千円が計上されました。

これは、子育て世帯の経済的負担
軽減を図る新たな子育て支援策とし
て、市内中学校に転入学する中学生
を対象とし、学校が指定する制服の
購入費の支援を行うもので、今年度
以降は現物支給を考えているとの説
明がありました。

委員からは、おさがりをもらって
いる生徒への支援や制服を分けて購
入した場合の支援、領収書を無くし
た場合はどうするのかなどの質問が
ありました。

理事者からは、保護者が混乱しな
いよう、また、不公平感が持たれな
いようQ&Aを添えて周知し、領収
書を無くした場合は、制服の販売代
理店から購入証明書を発行していた
だくようお願ひする予定で、できる
限り平等な制度となるようにしたい
という回答がありました。

いずれも、行政事務並びに事業遂
行に必要な歳出予算の計上であり、